



ISM研究会のお知らせ

File Edit Data

Help



日時

05 月 14 日

14 時 30 分

場所

立教大学 5号館

院生控室

教室

テキスト/テーマ

『環境経済学への招待』

編者/著者

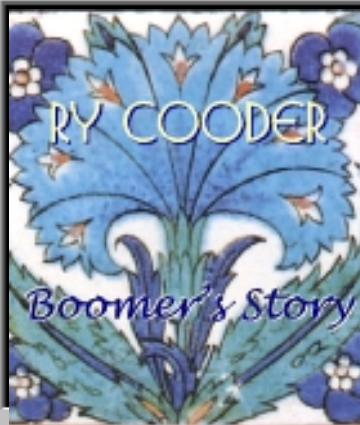
植田和弘

出版社

丸善ライブラリー

範囲

第1~4章



前半期 第1回/通算 第69回

ご案内-詳細

今回から、植田和弘さんの『環境経済学への招待』を読んでいます。この本では、世間と近代経済学で地球環境の破壊とそれに対する対策についてどういう議論が行われているのかということが、要領よく纏められています。

このテキストの検討を通じて、環境破壊が現代に提起している問題、それに対するブルジョア的な対策の意義と限界などを探っていきたいと考えています。

報告者

人名	割当
今井 祐之・	第1,2章
浅川 雅巳・	第3,4章

出欠

出席

欠席

OK

Cancel

Replace

今回から、植田和弘さんの『環境経済学への招待』(丸善, 丸善ライブラリー266, 1998年4月, 740円)を読んでいます。この本では、世間と近代経済学で地球環境の破壊とそれに対する対策についてどういう議論が行われているのかということが、要領よく纏められています。

植田和弘さんはもともとは工学畑の出身で、現在は京都大学の経済学部で教鞭をとっています。テレビにもたまに出てくるので、ご存じの方も多いでしょう。マル経の研究者とも割と仲がよく、寺西俊介(一橋大学)さんと共著で『環境経済学』(有斐閣)を、また池上淳さんと共著で『地方財政論』(有斐閣)を出版しています。

このテキストの検討を通じて、環境破壊が現代に提起している問題、それに対するブルジョア的な対策の意義と限界などを探っていきたいと考えています。



今後に取り挙げてほしい——あるいは取り挙げるべき——テキストがありましたら、お教えください。



今後の予定は、——

05月28日(日曜日)

です。予定を立てる際の参考にしてください。